

身高 Dream Project

キャリアセミナー 開催される

12月11日に「キャリアセミナー」が開催されました。連携型中高一貫教育の一環で行った本事業は、本校1年次生が「産業社会と人間」・「総合的な探究の時間」の授業での成果を身延中学校・南部中学校で発表するというものです。これまでの取り組みについてもう一度深く考えるとともに、プレゼンテーション能力を向上させる機会になっています。

生徒の感想

相手が中学2年生なので伝え方にとっても悩んだ。例えを使いわかりやすく身近なことを提示して理解しやすいように工夫した。また、相手の気持ちをしっかりと理解しながら、飽きないように発表するよう心がけた。この経験をこれから活かしたい。

相手の立場にたって、どのような原稿を作れば良いかや聞きやすい発表するにはどうかなど考えることができて、班で話し合っ発表することができたのでよかったです。今回発表してみて、どうすれば時間を上手に使えるかわかった気がする。次に発表する機会があれば活かしたいです。

発表前はあまり知識がなかったことも、中学生に伝えるということ、詳しく調べたりして今まで知らなかったことを知ることができたので良い機会になったと思う。聞きやすいように大きな声で話したり話すスピードをゆっくりしたり、聞き手を考えて発表することができた。これからも発表する機会があると思うので臨機応変に対応ができるような力をつけていきたい。



総合学科発表会



発表生徒の感想

3年次生 石原和樹【南部中学校出身】

発表会という形でこれまでの学習成果の集大成を飾ることができたことに、とても充実感を覚えました。「目的意識」というテーマで発表しましたが、明確な目標を持ち、物事に取り組むことの大切さを再確認できました。また全ての行動に意味があり、今回の経験も私の夢へと繋がる通過点だと捉えています。私が身延高校で学んだことを伝えるチャンスを与えて頂き感謝しています。身延高校での経験を糧に、今後も歩み続けます。

3年次生 幡野まり【身延中学校出身】

今回、総合学科発表会で年次の代表として発表させて頂いたことで、今までの自分、これからの自分と向き合うことができました。卒業を前にこのような機会を頂き、様々な思いを整理することができました。自分として一区切りつけることができました。これからも夢に向かって頑張っていきたいです。

2年次生 吉中さくら【身延中学校出身】

私は人前に立って話すことが苦手なので、練習中も不安でいっぱいでした。しかしグループのメンバー同士で意見を出し合い、発表をより良いものにしようと工夫を重ねていくたびに、絶対に成功させたいという気持ちが強くなりました。今回の経験を通じて、相手に伝える力、コミュニケーション力などがさまざまなことを学ぶことができたので、これから先に大いに活かしていきたいです。

2年次生 吉野真袖【六郷中学校出身】

私は、元々興味のあった「貧困と教育」の分野の問題について探究活動を行いました。情報収集のために実際にアンケートを実施してみて、情報の分析の難しさや得られるデータの正確性について大いに考えさせられました。また、データをグラフにまとめてみて、日本には改めて「貧困と教育」に関する課題が多いのだと感じました。今回の探究活動を通じて、どのようにすればSDGsで設定されているターゲットを達成できるのか、その糸口が分かりました。大学に進学した際の研究テーマに出来たら面白いと感じました。

1年次生 河西一葉【身延中学校出身】

私は「人を楽しませたい」という思いで総合学科発表会の練習に取り組んできました。本番では和やかな雰囲気を作ることができ、リラックスして発表することができました。自分の思いを伝えることができたので良かったです。

1年次生 望月奎吾【身延中学校出身】

発表会当日まで練習を積み重ねて、本番では満足いく発表をすることができました。先輩方の発表も見ましたが、踊りやジェスチャーなどの動作を取り入れた発表方法やスライドの工夫なども学ぶことができたと思います。これまでの取り組みを通じて夢の発見ができたと思うので、これから夢の育み・夢の実現に繋げていきたいです。

1年次生 藤田ひまり【身延中学校出身】

校内での発表の時には、まさか自分たちのグループが総合学科発表会の年次の代表に選ばれたとは思っていませんでした。先生方や友達に発表内容や話し方、スライドのデザインなど多くのアドバイスを頂き、より良い発表ができるようにできる限りの改善をしてきました。本番では練習の成果を出し切って良い発表を作り上げることができたと思います。

SHINKO 身高VIEW

Vol.12
2020.February
MINOBU
HIGH SCHOOL

1年間の集大成号

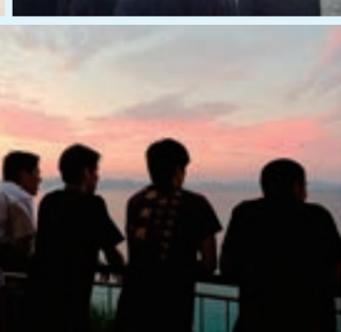
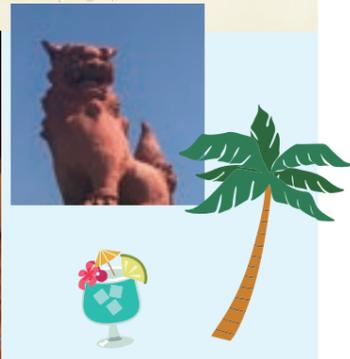


「夢」に向かって
大きく羽ばたく



修学旅行Okinawa

なんくるないさー!
みんなでワイワイ楽シーサー!!



修学旅行委員会委員長 斎藤 瑠夏 [増穂中学校出身]

私たちは、修学旅行を単に楽しむだけでなく、沖縄であった戦争についても学び考えながら4日間を過ごしました。古宇利島での民泊やタクシー研修行動などで、沖縄の素晴らしい文化に触れることができました。また入壕体験など平和学習では、沖縄の戦争のことをより深く学ぶことができました。実際にたくさんのお話を聞き、肌で感じる事ができ、とても良い経験になりました。また「おきなわ世界塾」での探究活動でも、沖縄と山梨の違いなどたくさんのお話を勉強しました。4日間とても濃い時間を2年次生全員で過ごせました。

修学旅行委員会副委員長 志村 古都美 [南部中学校出身]

私たちは12月9日～12日の4日間、修学旅行で沖縄に行ってきました。修学旅行に行く前に事前学習でドラマ「さとうきび畑の唄」を見ました。そして戦争の地となった沖縄の暗い歴史を知りました。そうした事前学習もあって、沖縄の歴史を近くで感じる事ができ、平和への感心が高められたと思います。沖縄の生活や文化に一番触れる事ができた時間は民泊です。現地の方がとても温かく接してくださり、沖縄の生活についてなど色々な話をしました。最初は不安でしたが、とても楽しい時間を過ごす事ができました。4日間の修学旅行は、たくさん学びとても楽しい有意義な時間でした。

演劇部 クリスマス公演+高校演劇サミット【銀河鉄道の夜】

佐野 未侑 [身延中学校出身]

南部町文化ホールでのクリスマス公演で「銀河鉄道の夜」を上演しました。地区大会からの気持ちを切り替え、より良い「銀河鉄道の夜」を作り上げるために、先輩方や顧問の先生にアドバイスをいただき、また部員全員でアイデアを出し合いました。

また宇都宮市のアトリエほんまで開催された「高校演劇サミット」でも2回公演させていただき、参加校である作新学院高校や宇都宮高校の演劇部の生徒さんとも交流できました。小劇場という観客との距離がとても近い舞台で演じ、また他県の演劇部の生徒との交流という貴重な経験でたくさんの刺激を受けました。この経験をこれからの活動に活かしていきたいです。



家庭クラブ みのぶまつり+ワンコインクッキング

小林 愛菜 [増穂中学校出身]

私たち家庭クラブは11月の「みのぶまつり」に出店し、身延町特産のあけぼの大豆を使ったあけぼの大豆ケーキなどを販売しました。多くの方々とお話できる機会だったので緊張もしましたが、いろいろな経験をすることができました。

また12月にはワンコインクッキングを放課後に開催し、クリスマスにちなんでガトーショコラを作りました。この催しは、家庭クラブの活動を他の部活動の生徒にも知ってもらうことを目的に毎年実施しています。当日は多くの先輩方や同級生が参加してくれ、互いに楽しく交流しながら料理することができました。こうした経験を通じて多くのことを学び、将来に繋げていきたいです。



大学入試センター試験 激励会

今年で最後の実施となる大学入試センター試験が行われ、4年制大学へ挑戦する生徒が受験してきました。雪の予報も出ましたが天気も回復し、晴れ間ものぞく2日間となりました。前日に学校で激励会を実施し、当日も会場で教員による激励を行いました。



3年次生の進路決定状況

身延高校 キャリア教育部

3年次生(75名)の進路決定状況です。(2月10日現在)

- 【4年制大学】17名
- 【短期大学】4名
- 【専門学校】30名
- 【民間就職】14名
- 【公務員】3名

夢に向かって大きく羽ばたけ!

スキー全国大会 関東大会出場

2年次生の望月 颯君 [身延中学校出身] が山梨県高等学校総合体育大会冬季大会スキー競技において上位入賞し、全国大会・関東大会への出場を果たしました。



結果

ジャイアントスラローム (GS)
第4位...関東大会出場

スラローム (SL)
第2位...
関東、全国大会出場

